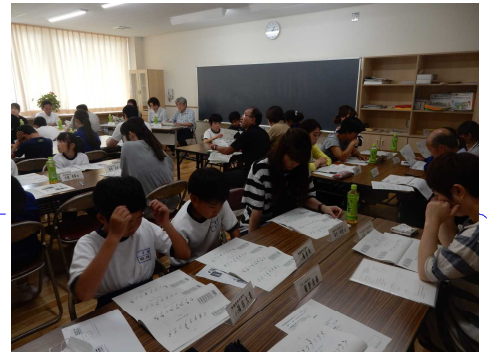


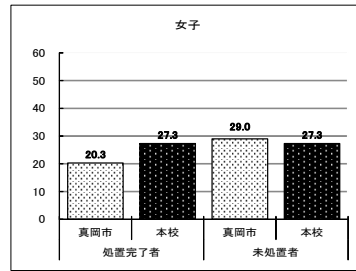
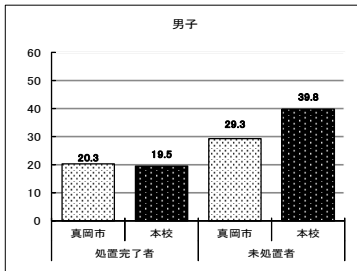
学校保健委員会を開催しました！

6月21日(木)学校医の小菅先生、学校歯科医の青柳先生、学校薬剤師の北川先生、PTA役員の皆さん、教職員、保健委員会児童の参加の下学校保健委員会を開催しました。ご参加いただいた皆さん、お忙しい中大変ありがとうございました。学校保健委員会では、健康診断や新体力テストの結果、児童保健委員会の取り組み報告と、本校の児童の健康課題について小グループでの研究協議をしました。一部を紹介します。



【健康診断の結果から】

- ・県平均との差が最も大きいのは、身長5年女子で-1.5cm、体重5年女子で-2.9kgだった。身長体重ともに県平均を上回っていたのは、3・6年男子だった。
- ・肥満傾向の者は、男子12.9%、女子3.6%で男子の割合が高い。
- ・視力1.0未満(B・C・D)の人は、男子26.6%、女子39.6%で女子の割合が高い。



- ・むし歯罹患率(←左図)は、男子39.8%、女子27.3%。女子は真岡市の平均とほぼ等しいが、男子はかなり高い値となっている。

今年度も、歯科受診率100%を目指しています！
ぜひ、夏休みなどを利用して歯科受診をお願いします。



【新体力テストの結果から】

- ・20mシャトルランでは、女子で県平均を大きく上回った学年があった。
- ・立ち幅跳びでは、ほとんどの学年で男女ともに、県平均と同じかそれを上回っていた。
- ・長座体前屈では、ほとんどの学年で男女ともに、県平均と同じかそれを下回っていた。
- ・20mシャトルランでは、男子で県平均を下回っている学年が多かった。

本校としての取り組み

- ・チャレンジスポーツやサーキットトレーニングを取り入れ、バランスの取れた体づくりを目指している。



県平均より
高い=◎
低い=△

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
1年		◎	△					
2年			△				◎	
3年					△		△	
4年								
5年			△	△	△			△
6年					△		◎	◎

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
1年		◎	△	△				
2年	△		△		△		◎	
3年					◎		◎	
4年			△		△		◎	
5年					◎		◎	
6年								

【児童保健委員会の取り組み～歯の健康づくり～から】

山前小の傾向

○良いところ

- ・ほとんどの人が朝のはみがきをしっかりとやっている。

○改善すべきところ

- ・むし歯が多い。(全学年で79人、全体の34%)
- ・むし歯の治療率が低い。
- ・正しいはみがきができている。

【取り組み】

①はみがき指導

→全学年で行いました。

様子はHP掲載中。

②むし歯治療の勧め

→今後児童集会等で呼びかけを行う予定。



【研究協議から】

- ・高学年では夜更かしをする子が多い。・バス通学による体力の低下が気になる。
- ・スマホやタブレットの使用、YouTube視聴などメディア使用について。
→「1時間まで」「宿題が終わってから」などルールを決めている家庭もある。
- ・子供の食べ物の好き嫌いが気になる。
- ・頭ジラミの対応はどうしたらよいか？
- ・保護者のしあげ磨きはいつまでしたらよいか？等の話題が出ました。

【学校医 小菅先生より】

夜更かしは健康に悪影響である。睡眠時間が短いと肥満になるという研究結果もある。

頭ジラミは、専用の薬(スミスリン)を使えば駆虫できる。予防法は頭の接触をできるだけ避けること。

【学校歯科医 青柳先生より】

成人でも30～50%は磨き残がある。しあげ磨きはぜひ中学校まで続けてほしい。その後は定期健診も含めて受診率を上げることが第一。

【学校薬剤師 北川先生より】

子供は夜更かしをするものだが、時間の使い方を工夫する必要がある。そのためには、保護者の方の協力が必要。
～活発な協議、指導・助言ありがとうございました～

